

研修講座の持ち物について（追加連絡）

1 研修講座名

講座番号 3-1-15-21

「幼年教育 子供の遊びと学びを支える～実践を語り合い、支援を考える～」

2 講座日 令和8年6月15日(月)

3 連絡事項

6月15日(月)開催の研修講座「幼年教育 子供の遊びと学びを支える～実践を語り合い、支援を考える～」について、研修講座案内P50に記載した持ち物「子供の遊びや学びが分かる資料」は、以下のことを参考にご準備ください。

- ・特に形式はありません。自身の実践を語る際の具体として、次の例を参考にご準備ください。

例) 子供が夢中になって、遊びや学びに向かっている写真

子供がつくった作品や、気づきを表現したもののコピー

- ・小中学校での教科は限定しませんが、研修講座の内容と照らし合わせると、生活科や総合的な学習の時間であると考えやすいです。
- ・ご準備いただいた資料は、他の受講者に配付はしません。コピー用紙などへ1部印刷するか、端末に保存してお持ちください。
- ・研修講座では、持参した資料をもとに、以下の3点について語り合うことから始めます。
 - ①保育者、教員として大事にしていること
 - ②今の職場（クラスの子供たちや同僚）について
 - ③この研修講座で学んでいきたいこと

(問合せ先)

担当 教科教育部 吉沢、河野

電話 0263-53-8803

メール sogokyoiku-kyouka@pref.nagano.lg.jp